



熊本市 感染症発生動向調査 速報



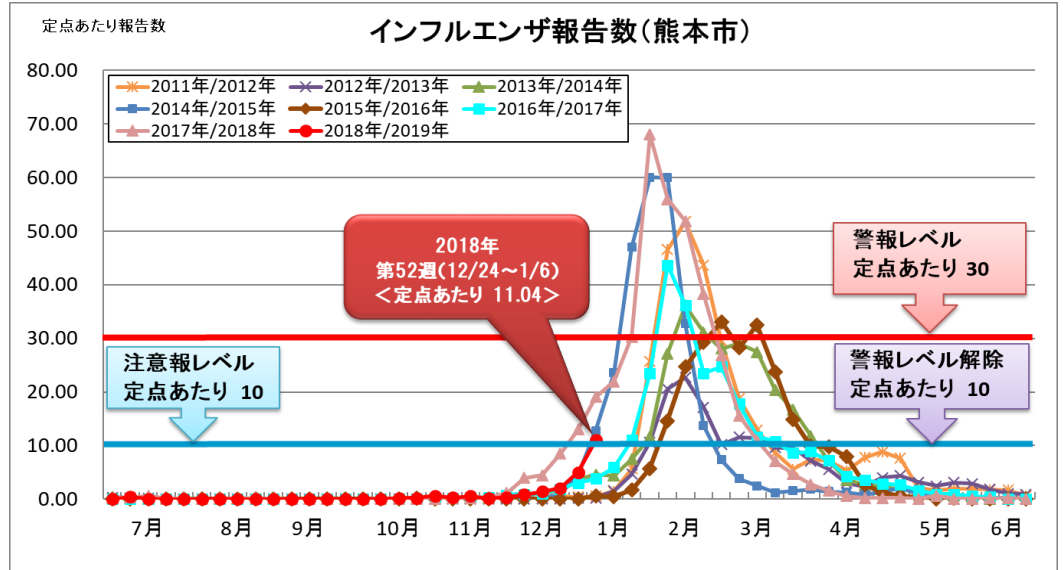
●インフルエンザが注意報レベルになりました!!●

感染症発生動向調査で、熊本市の第52週(12月24日～12月30日)の定点医療機関あたりの患者報告数は、11.04人(定点数25ヶ所、患者報告数276人)となり、国の注意報レベルの目安としている10人を超えました。引き続き感染予防に努めましょう。

◆かかったらどうすればいいの？

- (1) 具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。
- (2) 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- (3) 水分を十分に補給しましょう。お茶でもスープでも飲みたいもので結構です。

- (4) せきエチケットを心掛け、咳やくしゃみ等の症状のある時は、周りの方へうつさないように、不織布製マスクを着用しましょう。
- (5) 人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場等に行かないようにしましょう。



期 間		平成30年 51週		平成30年 52週	
		12/17～12/23		12/24～12/30 (最新)	
疾患名 <small>(百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました)</small>	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		126	5.04	276	11.04
RSウイルス感染症		7	0.44	9	0.56
咽頭結膜熱(プール熱)		1	0.06	5	0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		32	2.00	21	1.31
感染性胃腸炎		132	8.25	113	7.06
水痘(みずぼうそう)		27	1.69	5	0.31
手足口病		10	0.63	7	0.44
伝染性紅斑(りんご病)		1	0.06	2	0.13
突発性発しん		8	0.50	4	0.25
ヘルパンギーナ		1	0.06	0	0.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		0	0.00	1	0.06
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)		17	3.40	12	2.40
細菌性髄膜炎		1	0.20	0	0.00
無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎		1	0.20	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00